



今どうして木材（木質バイオマス）なのか？

教科[理科（第2分野）・社会（公民的分野）・技術家庭（技術分野）]

学年[中学1年～中学3年] 授業時間[45分] 実施場所[各教室]

①木材とは何か



②再生可能資源・エネルギーとは



③SDGsの目指すものは



陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する

(写真引用①②：オーストラリア大使館資料)

内容

(1) ねらい

日本は古代から木材を有効利用して暮らしてきました。しかし近年はその価格面、大量生産に不向きという点から石油資源等に変化してきました。けれどもこの先は環境面、資源枯渇面を考え、再び木材に脚光が浴びて来ています。そこでこれからの世代の人と木材の利用拡大について考えたいと思います。

(2) 授業内容(例)

- ①講師紹介・本日の進行説明・・・3分
- ②個人ワーク：木材は何に使われているのか、を考えて発表してもらおう・・・7分
- ③講義：近年木材利用が「進まない現状と課題について」の説明・・・5分
- ④講義：地球温暖化防止のためには木材利用が重要であることをSDGsとともに説明・・・10分
- ⑤聴講：木質バイオマス発電のビデオ（日本木質バイオマスエネルギー協会製作）の聴講・・・10分
- ⑥感想・質疑応答・・・10分

備考

- ・学校が用意するもの：スクリーン
- ・申し込みは1か月前までをお願いします。申し込み後、打合せを行い資料を作成します。
- ・授業時間や内容は要望に応じて対応可能です。

団体紹介

NPO 法人 SDC 検証審査協会【住所：浜松市中央区泉二丁目 10-8】※市内全域出張可
全国の企業に、品質や環境の教育事業や、ISO※（品質、環境、食品）の審査を行っています。

講師：紙野研二

東京教育大学(現、筑波大学)農学部林学科木材工学 1978 年卒。楽器会社にて木材加工、環境管理等に携わる。資格は高校 2 級、中学 1 級 理科教職免許、公害防止管理者（水質第 1 種、大気 第 1 種、粉じん、騒音）、作業環境測定士（第 1 種有機溶剤・第 2 種）、国際規格 ISO14001(環境)主任審査員など

※ISOとは

ISO とはスイスのジュネーブに本部を置く非政府機関（International Organization for Standardization : 国際標準化機構）の略称です。

ISO 規格は国際的な取引をスムーズにするため製品やサービスに関して世界中で同じ品質やサービスを提供しようという国際的な基準です。世界の 165 カ国が参加して、制定や改訂を行っています。

一方、モノではなくて、企業の品質活動や環境活動を管理するための仕組み（マネジメントシステム）についても同様に制定されています。

この ISO（品質、環境等）を取得している企業は世界中にモノを輸出でき、信頼される根拠になっています。

お問い合わせは

浜松市教育委員会教育総務課まで 電話 053-457-2401